

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産・・・定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	—	20,000,000
小 計	20,000,000	—	—	20,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	3,023,900	—	—	3,023,900
学会賞基金	1,715,170	4,287	500,000	1,219,457
連合講演会準備金	714,855	1,430	—	716,285
小 計	5,453,925	5,717	500,000	4,959,642
合 計	25,453,925	5,717	500,000	24,959,642

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	20,000,000	—	—
小 計	20,000,000	20,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当預金	3,023,900	—	3,023,900	—
学会賞基金	1,219,457	—	1,219,457	—
連合講演会準備金	716,285	—	716,285	—
小 計	4,959,642	—	4,959,642	—
合 計	24,959,642	20,000,000	4,959,642	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,433,507	2,025,244	408,263
ソフトウェア	1,000,000	216,666	783,334

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 科学研究費 補助金(B)	文部科学省	—	3,700,000	3,700,000	—	—
合 計		—	3,700,000	3,700,000	—	—